

お客様各位

2017-9-21  
東芝デバイス&ストレージ株式会社  
東芝マイクロエレクトロニクス株式会社  
ミックスシグナルコントローラ応用技術部  
〒212-8520 神奈川県川崎市幸区堀川町 580-1  
Tel: 044-548-2673  
Fax: 044-548-8321

TMPM46BF10 に関するデータシート修正のご連絡

平素より東芝マイクロコントローラをご使用頂き、誠にありがとうございます。  
下記の通り、32 ビットマイクロコントローラ TX04 シリーズにおけるデータシートの修正につきましてご連絡申し上げます。  
ご迷惑をおかけしますが、内容につきご査収くださいますようお願い申し上げます。  
なお、本件につきましてご不明な点がございましたら、当社営業担当までお問い合わせいただきますようお願い申し上げます。

—記—

1. 対象製品

TMPM46BF10FG

2. データシート名

TMPM46BF10FG\_datasheet\_ja\_20151110.pdf

3. 修正箇所と内容

【修正①】

- ・ 節番号 : 6.2.3 CGOSCCR(発振コントロールレジスタ) ... 46 ページ

=修正前=

Bit	Bit Symbol	Type	機能
31-20	WUPT[11:0]	R/W	ウォーミングアップカウンタ設定値 ウォーミングアップタイムの、上位12ビットのカウンタ値を設定します。
13-11	-	R	リードすると"0"が読めます。

=修正後=

Bit	Bit Symbol	Type	機能
31-20	WUPT[11:0]	R/W	ウォーミングアップカウンタ設定値 ウォーミングアップタイムの、上位12ビットのカウンタ値を設定します。
13	-	R	リードすると"0"が読めます。
12	-	R/W	"0"を書いてください。
11	-	R	リードすると"0"が読めます。

【修正②】

- ・ 節番号 : 9.1.2.2 PORT B ... 169 ページ
- ・ 修正箇所 : 表 9-2 ポート B レジスタ設定の注)

=修正前=

注) PB6 はリセット信号 が“Low” の間 Pull-up と入力 が許可になっており、BOOT 端子入力として機能します。リセット信号の立ち上がりで PK8 が“1”の場合はシングルチップモード(内蔵フラッシュ)、PK8 が“0”の場合はシングル BOOT モード(内蔵 BOOT ROM)となります。

=修正後=

注) PB6 はリセット信号 が“Low” の間 Pull-up と入力 が許可になっており、BOOT 端子入力として機能します。リセット信号の立ち上がりで **PB6** が“1”の場合はシングルチップモード(内蔵フラッシュ)、**PB6** が“0”の場合はシングル BOOT モード(内蔵 BOOT ROM)となります。

【修正③】

- ・ 節番号 : 11.1 機能概要 ... 209 ページ
- ・ 修正箇所 : 表 11-2

=修正前=

メモリ								
メモリ サイズ	ブロック							
	数 (Block)	サイズ (byte)	ページ数 (Page)					
1GB (128M x 8 bit)	1024	128K + 4K	64					
		128K + 8K						
2GB (256M x 8 bit)	2048	128K + 4K			64			
		128K + 8K						
4GB (512M x 8 bit)		256K + 14K					64	
		256K + 16K						

=修正後=

メモリ								
メモリ サイズ (bit)	ブロック							
	数 (Block)	サイズ (byte)	ページ数 (Page)					
<b>1G</b> (128M x 8 bit)	1024	128K + 4K	64					
		128K + 8K						
<b>2G</b> (256M x 8 bit)	2048	128K + 4K			64			
		128K + 8K						
<b>4G</b> (512M x 8 bit)		256K + 14K					64	
		256K + 16K						

## 【修正④】

- ・ 節番号 : 12.7 動作手順 … 317 ページ
- ・ 修正箇所 : 節内の文字(「複合」)
- ・ 内容 : 誤字「複合」→「復号」の修正 (計 7 箇所)

## 【修正⑤】

- ・ 節番号 : 18.6.2.2 クロック選択回路 … 464 ページ
- ・ 修正箇所 : (2) UART モードの転送クロック

=修正前=

ボーレートの算出方法

$$\text{転送レート} = \frac{\text{CGSYSCR<PRCK[1:0]>で選択されたクロック周波数}}{(\text{TBxRG1} \times 2) \times 2 \times 16}$$

↑ (タイマプリスケラクロックΦT1(2分周)を選択した場合)  
 ↑ (タイマフリップフロップ反転2回で1クロック周期となる)

=修正後=

ボーレートの算出方法

$$\text{転送レート} = \frac{\text{CGSYSCR<PRCK[2:0]>で選択されたクロック周波数}}{(\text{TBxRG1} \times 2) \times 2 \times 16}$$

↑ (タイマプリスケラクロックΦT1(2分周)を選択した場合)  
 ↑ (タイマフリップフロップ反転2回で1クロック周期となる)

## 【修正⑥】

- ・ 節番号 : 26.1.4 メモリマップ … 655 ページ
- ・ 修正箇所 : 表の注)削除

=修正前=

製品	Flash サイズ	RAM サイズ	Flash アドレス	RAM アドレス
TMPM46BF10FG	1024 KB	514KB	0x0000_0000 ~ 0x000F_FFFF(シングルチップモード) 0x5E00_0000 ~ 0x5E0F_FFFF(シングルチップモード(ミラー)) 0x5E00_0000 ~ 0x5E0F_FFFF(シングルブートモード)	0x2000_0000 ~ 0x2008_07FF

注) 1024KB 製品には、ID やパスワード用共通エリア(0x5E17\_FFF0 ~ 0x5E17\_FFFF)が存在します。

=修正後=

製品	Flash サイズ	RAM サイズ	Flash アドレス	RAM アドレス
TMPM46BF10FG	1024 KB	514KB	0x0000_0000 ~ 0x000F_FFFF(シングルチップモード) 0x5E00_0000 ~ 0x5E0F_FFFF(シングルチップモード(ミラー)) 0x5E00_0000 ~ 0x5E0F_FFFF(シングルブートモード)	0x2000_0000 ~ 0x2008_07FF

【修正⑦】

- ・ 節番号 : 26.3.3 メモリの制約について … 691 ページ
- ・ 修正箇所 : 表 26-14

=修正前=

メモリ	制約内容
内蔵フラッシュメモリ	以下の番地はソフトなどのID 情報やパスワードの格納エリアとなりますので、なるべくプログラムエリアとしての使用はさけてください。 0x5E00_03F0 ~ 0x5E00_03FF

=修正後=

メモリ	制約内容
内蔵フラッシュメモリ	以下の番地はソフトなどのID 情報やパスワードの格納エリアとなりますので、なるべくプログラムエリアとしての使用はさけてください。 <b>0x5E0F_FFF0 ~ 0x5E0F_FFFF</b>

【修正⑧】

- ・ 節番号 : 26.3.5.3 パスワード判定 … 695 ページ

=修正前=

領域	アドレス
パスワード要否判定	0x5E00_03F0 (1byte)
パスワード	0x5E00_03F4 ~ 0x5E00_03FF (12byte)

=修正後=

領域	アドレス
パスワード要否判定	<b>0x5E0F_FFF0 (1byte)</b>
パスワード	<b>0x5E0F_FFF4 ~ 0x5E0F_FFFF (12byte)</b>

【修正⑨】

- ・ 節番号 : 29.4 12 ビット AD コンバータ変換特性 ... 732 ページ

=修正前=

項目	記号	条件	Min.	Typ.	Max.	単位
アナログ基準電圧(+)	AVDD3/ VREFH	-	AVDD3-0.3	-	AVDD3	V

=修正後=

Parameter	Symbol	Condition	Min.	Typ.	Max.	Unit
アナログ基準電圧(+)	AVDD3 (VREFH)	-	AVDD3(VREFH) - 0.3	-	AVDD3(VREFH)	V

4. その他

- ・過去の重要なお知らせについて

TMPM46BF10FG の Web サイトで下記をご参照ください。

- ・「非同期式シリアル通信インタフェース(UART)に関するデータシート修正のご連絡」
- ・「AD コンバータに関するデータシート修正のご連絡 (1)」

以上